

# HanOnBoard®

データ、信号、および電源の中継は、工業生産に必要な不可欠な前提条件です。この作業をHan®コネクタが搭載された分散型の分配ボックスが行っています。ハーティングテクノロジーグループは、ボックス内でのHan®コネクタのマニュアル配線に代わる方法を提供しています。



» Dr. Jörg Wissdorf, Managing Director HARTING Integrated Solutions, HARTING Technology Group, Joerg.Wissdorf@HARTING.com

**分**配ボックスの標準ソリューションでは、各コネクタがマニュアル配線で接続されます(図1)。ところがマニュアル配線には、生産時に大量の配線作業が必要になること、および衝撃や振動など厳しい屋外条件の影響を非常に受けやすいという大きな欠点があります。システムのトラブルシューティングを効率的に行えず、サービスによる二次故障というリスクもあります。

ハーティングの開発の狙いは、実績あるHan®製品を継続的に使用できるようにしながら、マニュアル配線の不都合さを回避できるようにすることでした。

ハーティングのソリューションはHanOnBoard®と呼ばれます。このソリューションの方法では、Han®コネクタがアダプタを使用してPCB(プリント基板)に接続され、データ、信号、および電源が手軽に信頼性高く分配されます(図2)。



図1: 従来のボックス内配線



図2: HanOnBoard®ソリューション - コンパクト、堅牢、製造とサービスが簡単

このソリューションでは、時間が短縮され、誤配線が完全になくなります。十分に試験されたHan®コンポーネント、HARTING PCBアダプタ、およびPCBの組み合わせで構成された、工業生産品をベースとしたものになっています。

HanOnBoard®はコンパクトで軽量ながら、衝撃と振動の影響を非常に受けにくいものとなっています。単調なトラブルシューティング作業は、現代的で手軽なモジュール交換作業に代わります。サービスによる二次故障も防止されます。

また、特殊な技術的処理により、PCBを使用しても現場での調整に関して十分な柔軟性が確保されています。

HanOnBoard®のすべてのコンポーネントはハーティング製です。ソリューション全体の設計もハーティングが一括して行っているため、お客様にとって窓口が一元化され、ソリューションの作成に必要な時間を大幅に削減できます。 ■

ご不明な点がございましたら、Tel. 045-476-3456までお気軽にお問い合わせください。